



とちぎ農産物マーケティング協会 月刊情報

Happy Halloween

Vol.205

令和6年10月号



◆栃木の米づくりプロジェクト視察研修会を開催

9月4日(水)、当協会は、「とちぎの星」の更なる認知度およびブランド力の向上に繋げる効果的なマーケティング戦略を策定するため、有識者による「とちぎの星」の特徴や魅力を学ぶ産地視察研修会を開催しました。

研修会では、お米に関する専門知識を持つ有識者（3名）をお招きし、「とちぎの星」の品質向上を目指す『とちぎの星産地研究会(高根沢)』と『茂木地区とちぎの星研究会』の2地区を巡り、生産者と意見交換を実施しました。

《有識者》

- ☆山下治男氏（やましたはるお） 山下食糧株式会社代表取締役
- ☆柏木智帆氏（かしわざちほ） 米・食味鑑定、ごはんリミエ、お米ライター
- ☆渋谷梨絵氏（しぶりやえ） 株式会社シブヤ代表



◆とちぎ農産物クチコミ隊「夏野菜農業収穫体験」を開催

9月8日(日)、当協会は、栃木県産農産物の理解促進と魅力発信に繋げるため、県内外の消費者で構成する「とちぎ農産物クチコミ隊」を対象に、「夏野菜農業収穫体験 ～とちぎの野菜を知って！見て！食べて！～」をJA足利・佐野の協力を得て、初めて安足管内で開催しました。

今回は、普段あまり目にする事のない「アスパラガス」や「ナス」、生産量全国第3位の「梨」のほ場を訪れ、収穫体験や生産者との情報交換を実施しました。本日の体験等を通し学んだ事を周囲に発信していただきます。



◆とちぎライフスタイルフェア2024へ出展

9月22日(日)、マロニエプラザにおいて、「医・食・住」をテーマに栃木県民を応援するイベント「とちぎライフスタイルフェア2024」が開催されました。

当協会では、県内の消費者に対し、県産米「とちぎの星」の周知ならびに消費拡大を図るため、公式LINEアカウント「とちぎ農産物クチコミ」を活用したアンケート調査を行いました。また、アンケートにご協力いただいた方を対象に、新米の「とちぎの星」が当たるガチャを実施するなど、「とちぎの星」の認知度向上に努めました。



令和6年度第2回こんにゃく作況調査を実施



9月10日(火)、当協会は、茂木町・鹿沼市のほ場で今年度2回目のこんにゃく作況調査を行いました。

6～9月は平均気温・日照時間も平年を上回り、新球形肥大倍率・地上部の生育(葉柄長・葉身長)ともに、平年を上回る結果となりました。

今年は、高温または多量の降水の影響か、腐敗病・根腐病・白絹病の発生が目立ち、収穫までの病気の拡がり心配されるところです。



掘取り風景



地上部とこんにゃく芋

栃木県スプレーマム研究会の現地検討会を開催

9月6日(金)、当協会花き部会スプレーマム研究会は、那須地区の生産者ほ場で現地検討会を行い、生産者および関係機関等から38名が参加しました。

室井氏・平山氏の2ほ場を見学した後、JAなすのアグリセンターで総合検討会を行い、見学ほ場生産者から栽培状況について説明があり、その後、意見交換等が行われました。

話題の中心は暑さ対策で、暑さに強い品種の選定や遮光塗料、遮光カーテン、シェード、ヒートポンプによる冷風での対応等、各生産者からさまざまな取組が紹介され、その効果等について情報共有を図りました。



栃木県カーネーション研究会総会を開催

9月27日(金)、当協会花き部会カーネーション研究会は、さくら市で令和5年度総会を行い、生産者・関係機関等9名が参加し、令和5年度事業報告および令和6年度事業計画等について協議しました。

令和2年から昨年度までは、新型コロナウイルス等の影響で書面議決での総会を行っていたため、対面での総会は5年ぶりとなりました。

総会終了後は、情報交換を行い、生産者・県・JA全農とちぎ等からの情報の共有を諮りました。

また、今年10月に開催される「さんフェアとちぎ2024※」において、フラワーコンテストや県産花きPRブースの飾花内容について説明し、改めて協力を依頼しました。

(※専門高校生徒による学習成果発表の全国大会で、今年は栃木県で開催される)



とちぎの花でスマイルアップ in NHK (9月分)

9月は、白と紫の小さな花が次々と咲き花・葉・茎に勢いのある小菊、大輪で草姿が凛と美しい輪菊、那須拓陽高校の生徒がリンドウを夜空、ピンポンマムを月に見立て、「月光」というテーマで制作したフラワーアレンジメント、ハロウィンを可愛く彩る鑑賞用カボチャ、4品目の花等を紹介しました。

これから秋の花が続々と登場します。様々な場所と場面で、県産花きをお楽しみください。

◇ NHK総合テレビ 毎週金曜日 「とちぎ630」(18:30~)



9/6 小菊
植木 泰史氏
(宇都宮市)



9/13 輪菊
小山花卉園芸組合初部会
(小山市他)



9/20 アレンジメント
福田 萌華さん
(那須拓陽高校)



9/27 鑑賞用カボチャ
菱沼 克夫氏
(足利市)

令和6年10月の県産花きの紹介は、以下のとおりです。

10/ 4 (金) りんどう	那須地区
11 (金) バラ	河内地区
18 (金) ダリア	上都賀地区
25 (金) ミニシクラメン	芳賀地区



スーパー耐久シリーズ2024 ポルシェ出場記念!!

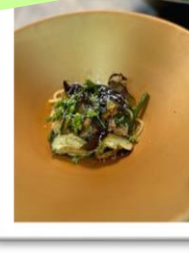
モビリティリゾートもてぎで開催された“スーパー耐久シリーズ2024”の第4戦にポルシェが出場!

その記念として、レストランザ・モメンタム・ポルシェ(東京)において「栃木県産食材」を使用した「もてぎ応援メニュー」が提供されました☆

豊水(和梨)のフロースンカクテル



栃木産花ニラ、茄子



ニラ蕎麦のようにサルシッチャ(自家製のソーセージ)と併せて揚げたての甘さと旨味が凝縮された茄子と花ニラとスパゲッティ

「サフィール踊り子」で、「とちぎ和牛」を使用したメニューを提供☆

伊豆エリアへの観光特急列車として運行する「サフィール踊り子」のカフェテリアにおいて、とちぎの旬彩店「中国料理“美虎-Miyu-”」の五十嵐美幸シェフ監修の「とちぎ和牛」を使用した「美虎風黒毛和牛のあんかけカレー」が提供されています。ぜひご賞味ください☆



ぶらり東京探訪

東京事務所では、9月21日(土)、豊洲「千客万来」にて梨をメインにした「栃木フェア」を開催しました。当日は、とちぎフレッシュメイト3名に来ていただき、イベントを華やかに彩っていただきました。

イベントでは、梨2品種(豊水・あきづき)の食べ比べ試食を実施。2品種の食味が異なることに驚くお客様が多く、「どっちも美味しい」と、購入する品種を決め兼ねる姿が多く見られました。



信州力(JA全農長野)
&とちまるくん



フレッシュメイトによる試食配布



梨販売ブース

今後もとちぎ農産物マーケティング協会と連携し、首都圏における栃木県産農産物PRを行っていきます!! お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください☆
(栃木県東京事務所 永島)

— 新規とちぎの地産地消推進店 —

店舗名	住所	電話番号/HP	代表者
S.K.M.Dining	宇都宮市平松本町1109-1 ルイカ デン1階	028-651-4049 http://skmdining.com/	オーナーシェフ 小野澤 正博

◆ ◆ ◆ 10月の予定 ◆ ◆ ◆

- 2日(水) 「とちぎの農産物イメージアップ研修会」産地視察研修会 (県内)
- 3日(木) フィリピン向けいちご輸出説明会 (オンライン)
- 10日(木) こんにゃく作況調査 (県内)
- 成田市場関係者との輸出打ち合わせ (市内)
- 17日(木) 栃木県産銘柄牛懇談会 (都内)
- 17日(木)~18日(金) スーパーコーチ派遣事業 トマト (県内)
- 18日(金) 第50回とちぎ和牛・交雑種共励会 (都内)
- 20日(日) カレーフェスタ (参加PR) (市内)
- 22日(火) フードロス削減研修会 (市内)
- 24日(木) スーパーコーチ派遣事業 いちご (県内)
- 25日(金) スーパーコーチ派遣事業 トマト バラ (県内)
- 26日(土)~27日(日) さんフェアとちぎ (参加PR) (市内)
- 28日(月) スプレーム研究会・役員会 (JAビル)
- 29日(火) にっこり大玉コンテスト (JAビル)
- 29日(火)~31日(木) シンガポール牛肉バイヤー招へい (県内)